

**ボートレース鳴門E30用地下燃料タンク設置工事
に係る質疑に対する回答書**

質問No.	資料名	質問事項	回答
1	設計書	土工 掘削土砂の仮置き場所がありますか？	仮囲い内での対応を計画しています。 別途の仮置き場所は現時点で検討していません。
2	設計書	山留について III-3-6-山留め②【A-04】 1) 山留（鋼矢板）は引抜・撤去（鋼矢板リース）ですか？もしくは存地（鋼矢板購入）ですか？ 2) 地中障害物等による山留打込み不能の場合、必要と認められる経費について、変更契約で対応してもらえますか？（鋼矢板損料含む）	1) 引抜・撤去（鋼矢板リース）での計画をしています。 2) 担当者と協議のうえ決定します。
3	内訳書	不明確な項目について【内訳書16】 コンクリート類、集積、積込 $12.25+28.19=40.44\text{m}^3$ とありますが、取壊す構造物があるのでしょうか？また、処分費は計上していますか？	内訳書16ならびに31に記載している「コンクリート類、集積、積込」はコンクリート類ではなく建設発生土の誤記です。 処分費は建設発生土の項目で計上しています。 数量に変更がある場合は、担当者と協議の上決定します。
4	設計書	III-1-1-■燃料庫改修の工期及び施工対策 ①、②、③【A-04】 燃料庫改修工事の着工は2027. 3. 15以降で、引渡し期限が2027. 3. 22と記載があります。実質作業日は7日間（土日含む）と短いですが、期間の延長は可能でしょうか？	燃料庫改修の工事は建物内での作業なので天候に左右されにくく、かつ工種も限られているため、レースの運用上7日間での施工依頼を予定しています。そのため現時点では期間の延長は検討していません。